



国際ロータリー第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

御殿場 ロータリークラブ 週報

第2617回 例会プログラム

- 例会場 / 東山荘講堂
- 開会点鐘 / 12:30 ● 国歌斉唱
- ローターソング / 四つのテスト
- 内容 / 新会員卓話 中溝敬之君

会員慶事

- 会員誕生日 / 11月5日 根上眞一君
11月7日 芹澤隆博君
- 結婚記念日 / 11月9日 滝口喜徳君 けい子様 ご夫妻
- 皆出席 / 10月31日 芹澤隆博君 (ロータリー歴7年)

会長挨拶

白井良太



国歌斉唱

先日の例会で幸田文の著書『崩れ』を紹介しましたが、その続きとして立山砂防事務所の話をしてします。

静岡県の実業家の集まりで「昭和会」という団体があり、毎年国土交通省のキャリアの方々を呼んで勉強会をしています。立山砂防事務所は、その関係で見学することになりました。

安政元年（1854年）マグニチュード7と推定される飛越地震が発生しました。その際、立山の鷲山が崩れ、崩れ落ちた土砂で常願寺川に大規模な天然ダムができ、それが決壊して富山平野に甚大な被害をもたらしました。常願寺川は約3,000mの標高差に対し川の長さは僅か56kmという急峻な川です。明治時代のお雇い外人デ・レイケは「これは川ではない。滝である」と言ったと伝えられています。

常願寺川は富山県が明治時代より苦勞して砂防工事

を進めて来ましたが、建設した堰堤は一回の土石流で破壊されてしまうため、国の直轄事業化を何度も目指しました。しかし当時は二県に跨る河川でないため直轄にならず、結局、直轄事業になったのは1924年に砂防法が改正されてからでした。

こうして始まった砂防事業は昭和初期、重機が少ない時代に全国の予算を集中投下して当時の最先端の技術と設備を使い「白岩砂防堰堤」という現在でも大規模の土木工事を実施しました。これは高さ63m、長さ73mの砂防堰堤で、標高1,000mを超える高所に建設された歴史的価値があるものとして、国の重要文化財になっています。

明治9年、加賀・能登・越中・越前7郡をあわせて石川県としましたが、加賀、能登は道路整備を第一としたのに対し、越中は度重なる河川の洪水により堰堤建設を第一としたため県会はまとまる筈も無く、明治16年に越中は石川県から独立し富山県が成立しました。富山県は常願寺川、神通川、黒部川などが洪水を起こしており、その被害は大きなもので、富山を治めるには治水は避けられない事でした。



会長挨拶用
QRコード

10/29の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	50名	47名	94%	100%

欠席者(3名)

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



先日の「新型コロナウイルス感染症拡大防止のための御殿場市への寄付」に対し、若林市長から感謝状が贈られました。あわせて「医療現場は物品がいくらあっても足りないので寄贈は非常にありがたい。皆さんの思いが市民の安全・安心につながる。」との謝辞もいただきました。



ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ロータリーは機会の扉を開く

次回
11月12日の
例会

- ★東山荘講堂
- ★12:30点鐘
- ★ガバナー公式訪問
R | 2620地区ガバナー

ガバナー補佐挨拶

2020-2021年度
静岡第2グループ ガバナー補佐

小林 俊 様



今年はコロナのために活動が大きく制限され、PETSも地区協議会も開催が出来ず、地区運営上、大きな影響を受けました。また、各ロータリークラブの活動も同様です。

今年度の大きな出来事として、7月8日と、ガバナーの交替という珍事がありました。この詳細につきましては、志田ガバナーの公式訪問時に詳しいお話があると思います。ガバナー交替があっても、地区運営方針や地区組織には何の変更も無いということです。組織図のガバナーの氏名が入れ替わっただけだ、という説明です。

ガバナー補佐の期首訪問の目的は地区運営方針の伝達ということですが、それは資料で分かることですし、個別のクラブの状況をチェックするという立場も私は取りません。

地区大会は11月中旬に予定されていましたが、延期となりました。ガバナー事務所から昨日公式連絡があり、来

年5月28日・29日に静岡で開催するという事です。ただ、内容につきましては、今後の状況を見て決定することです。

また、2020-21年度のIMにつきましては、当番クラブで慎重に検討した結果、今年度は中止することに決定しました。IMがロータリークラブの定款上開催しなければならない事業ではない、ということが基本にあり、その上で、安全第一を考慮した苦渋の選択と御理解ください。

私ども沼津北ロータリークラブの60周年記念は、11月15日に記念式典ということで計画しておりましたが、規模を縮小し、記念例会として開催致します。来賓も最小限に絞って開催させていただきます。

新型コロナの蔓延は、1918年に勃発したスペイン風邪と比較されます。スペイン風邪は1920年ごろに過ぎ去りましたが、当時日本人の死者は39万人とのことです。社会への衝撃の大きかった1923年の関東大震災での死者は約10万5千人です。その4倍も死者が出たわけですが、当時はワクチンも無く現在の医療は格段に進歩していますから、しっかりとした対応をすれば、やり過ごせると思います。これを機にロータリークラブの新しい活動方式の扉が開かれた、と後日語れるようにするチャンスでもあると思います。

静岡県社会就労センターの事業について

山内 強 嗣 君



一般社団法人静岡県社会就労センター協議会、通称セルフ協は、障害のある方の「はたらく・くらす」に寄り添い、授産事業の活性化に取り組んでいます。

セルフ協の会員は全国で1,700の施設を数え、そのネットワークを軸に、職員の育成、研修、事業の向上を目指して各種の研究会や研修会を開催し、働く障害者の環境や工賃の向上を目指し、情報交換を行っています。

静岡県セルフ協の会員は現在49施設と、全国から見れば平均的位置づけですが、一般社団法人としてのメリットを生かして、多くの事業を展開しています。例えば、JA静岡と提携して「セルフ茶」の生産販売。小売価格は130円です。皆様の会社や協会の会議などで使っていただける

と幸いです。その他、杏林堂薬局さんと提携しての販売会やオリジナルの富士山製品の販売等も行っています。

また静岡セルフ協は、今回コロナ禍の影響で来年に延期された東京オリンピック・パラリンピックの公式ライセンスグッズを販売できる、日本で唯一の福祉団体です。春までは売れ行きは好調でしたが、延期が決まってから売れ行きはびたりと止まってしまいました。また、静岡県の委託事業として「知的障害者等、居宅介護職員養成研修」を平成14年から実施し、これまで修了生は585名、その内40%の人が障害を持ちながらも就労に繋がっています。介護福祉業界における人手不足の担い手として、障害のある人が福祉関連の職場へ就労の道を開く事業ということで、他県関係者からも注目されています。

今年はコロナ禍の中、県内の障害者就労支援施設では観光や製造業の落ち込みを受け、多くの事業所が大幅な減産となっており、利用者の方々の平均工賃もかなり低くなると思われます。社会就労センターとしては、今後、県の健康福祉部とも話し合いを重ね、働く障害者の給料補償という大きな課題に取り組んでいかなければなりません。

10/29のスマイル

- ・青少年交流の家のオープンハウスに際し、皆様のご協力を頂き、ありがとうございました。 根上眞一君
- ・青少年交流の家オープンハウスは、皆様のご協力により、無事終了いたしました。皆様に感謝申し上げます。 青少年奉仕委員会
- ・高校ボートの中部大会で、どうにか2位にすべり込み、来春全国大会が決まりました。そのおかげで娘はまったく勉強しなくなりました。 豊山 篤君



司 会
久保田勇輝君



出席報告
長島和彦君

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

◎例会日/木曜日
◎例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 臼井 良大
幹 事 ○ 秋田 敬
会報委員長 ○ 鈴木 善明